

09 地球の課題に目を向ける

- ・森林・林業における地球規模の課題があることを知る
- ・地球規模の課題と、森林・林業・木材産業との関係性を考える
- ・課題解決のための社会的な動向を知る

取組事例

41

校庭の木から森林のはたらきを調べよう！

～ 森林が「二酸化炭素をたくわえる」ってどういうこと？ ～

県立夜間中学 みえ四葉ヶ咲中学校



森林の現状やはたらき、木材の利用意義について学習

実施時期	令和7年6月
実施場所	みえ四葉ヶ咲中学校
時間	2時限（40分×2）
対象・人数	30名
講師	県林業普及指導員1人
備考	中学校と県林業普及指導員の連携

めざす姿	09地球の課題に目を向ける （03興味・関心を持つ、06知識・技能を身に付ける、07科学的に考える、08地域の課題に目を向ける）
ねらい	実験や観察を通して、森林の「二酸化炭素をたくわえるはたらき」について考える
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・三重の森林の現状（森林の割合等）やはたらき、木材を利用することの意義について学習する ・校庭の木の太さを測って、その木がたくわえている二酸化炭素の量を調べる ・わたしたちの1年間の暮らしを支えるには、測った木が何本必要か計算して調べる ・二酸化炭素をたくわえる効果を高めるためには、どうしたらよいか考える
学習指導要領との関連	二酸化炭素排出量の変化（中学生理科） 森林資源・木材生産・森林資源と環境（中学生社会科）、光合成（中学校理科）、持続可能な社会の構築（中学生技術・家庭）、自然を大切にする意義（中学生道徳）



校庭の木の太さを測って炭素固定量を計算

準備物	みえ森林ワークブック6年生理科、メジャー、電卓、筆記用具
参加者の反応	<ul style="list-style-type: none"> ・木の種類を見分けるのが難しかった。 ・「二酸化炭素をたくわえるはたらき」の大切さがわかった。
学校のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・普段は、スライド等を見ながら学習していますが、実際に校庭にある木を測って、二酸化炭素の固定量等を割り出す学習には、いつも以上に積極的に取り組む姿勢が見てとれました。